

NO. 4	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	8	鈴木慎也	
<p>1. 防災行政について</p> <p>台風10号は8月30日の夜、暴風域を伴ったまま、渡島半島の南端をかすめ津軽海峡の西側に抜けました。その時の最大瞬間風速は、30mを超え倒木や屋根、外壁の剥離など道南各地で相次いで被害は発生しました。</p> <p>木古内町では町職員、消防、協力団体の迅速且つ正確な対応により、大きな混乱や人的被害はなかったとの報告を受けております。</p> <p>当日、私も町内の被害状況を確認しましたが、避難場所の公民館や札苅みらい館では、町職員の丁寧な対応に避難された方々は安心して休んでいる様に見えました。</p> <p>しかし、家屋をはじめ農家や漁家、商業施設等一部被害を受けております。31日のスピード感ある被害の現地調査は、非常に評価すべきではありますが、今後も何らかの対応が必要と考えます。今回の台風を良き教訓とし、より安心安全な災害に強い木古内町を目指すべきだと考えております。</p> <p>そこで、下記について町長に伺います。</p> <p>(1) 通行止めになった国道228号線の「消波ブロック強化」の対応策を今後どのように考えていますか</p> <p>(2) より安心できる「高齢者の避難方法」について、どのように考えていますか</p> <p>(3) 被災にあったかたへの支援は必要だと思いますが、「災害見舞金支給」の考えはありますか</p> <p>(4) 災害対策本部と現場の「連絡方法、情報の共有方法」について確認させてください</p> <p>(5) 「空き家、危険家屋」への対策は、今後どのように考えていますか</p> <p>(6) 「町民の防災意識のさらなる向上」が重要な事だと思いますがどのように考えていますか</p>			